



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月30日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東名
 コード番号 5344 U R L <http://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 永光 哲也 T E L 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満四捨五入

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
27年3月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,821	3.1	1,271	△3.3	1,508	8.1	756	△30.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,352百万円 (14.1%) 26年3月期第2四半期 1,185百万円 (355.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
27年3月期第2四半期	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	61.20	61.20

	27年3月期第2四半期	26年3月期第2四半期
1株当たり 四半期純利益	円 銭	円 銭
87.66	87.60	87.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
27年3月期第2四半期	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	50,024	41,158	82.3	3,332.35

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 41,155百万円 26年3月期 40,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
27年3月期（予想）	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期 2Q	12,372,000株	26年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	27年3月期 2Q	21,933株	26年3月期	21,883株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期 2Q	12,350,070株	26年3月期 2Q	12,329,688株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては設備投資や個人消費の向上など総じて景気の拡大基調が見られ、欧州において混乱が続いた金融市場が小康状態となりましたが、地政学リスクの高まりを受け消費マインドが低下するなど、景気回復は足踏み状態となりました。一方、中国や東南アジア諸国をはじめとする新興国においては、経済成長の減速感への懸念や相次ぐ政情不安により、先行き不透明な状況で推移しました。

国内経済におきましては、アベノミクスの第一・第二の矢における金融・財政政策や、米国金融緩和の解除への期待などにより急速な円安・株高が進み、企業業績の好転とともに所得環境の改善など緩やかな景気回復基調となりました。一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や新興国経済の停滞などによる輸出の伸び悩み、急速な円安による原材料価格の高騰など、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

このような経済情勢の中、当社グループにおきましてはセラミック部品事業分野で省エネ・環境対応関連のパワー・モジュール向けセラミック製品が順調に推移しました。一方、照明機器事業分野では、東北復興需要や東京オリンピック開催決定によるインフラ整備など建設需要の拡大が見込まれる中、人材、資材不足や消費増税駆け込み需要の反動などにより、施工時期が当初計画より遅れることとなりました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,821百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は1,271百万円（前年同期比3.3%減）、経常利益は1,508百万円（前年同期比8.1%増）、四半期純利益は756百万円（前年同期比30.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①セラミック部品事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比7.6%増の11,125百万円となりました。

当事業における省エネ・環境関連市場は好調であり、特にHEVやLED向けのセラミック製品などの売上高は堅調に推移しました。

この結果、営業利益は前年同期比2.1%増の1,997百万円となりました。

②照明機器事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比6.1%減の4,696百万円となりました。

売上高は、当初の受注計画から遅れたことにより減少しました。

利益面に関しましては、YAMAGIWAの体質強化を進めており、順調に成果が出てきておりますが、当第1四半期会計期間における営業損失をカバーするには至らず、営業損失は前年同期比20.5%減の236百万円となりました。

今後も、当社グループで培われたセラミック技術を融合させたセラミックLEDモジュールや、それらを使用した新しい照明機器の開発・リリースと拡販に注力してまいります。

セグメント別の当期概況（連結）

(百万円)

	前期 (26年3月期第2四半期)	当期 (27年3月期第2四半期)
セラミック部品事業		
売上高	10,344	11,125
営業利益	1,955	1,997
照明機器事業		
売上高	5,003	4,696
営業利益又は営業損失(△)	△196	△236
合計		
売上高	15,347	15,821
営業利益	1,759	1,761
消去又は全社		
売上高	—	—
営業利益	△445	△490
連結		
売上高	15,347	15,821
営業利益	1,314	1,271

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における連結の総資産は50,024万円となり、前期末と比較して0.9%増加しました。

負債は8,866百万円となり、前期末と比較して7.2%減少しました。純資産は41,158百万円となり、2.9%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(平成27年3月期)の連結業績予想について平成26年7月30日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,361,619	14,311,869
受取手形及び売掛金	8,870,402	7,912,838
電子記録債権	374,410	339,741
商品及び製品	1,844,852	2,273,317
仕掛品	1,461,162	1,594,564
原材料及び貯蔵品	2,719,316	3,102,445
繰延税金資産	438,844	479,328
その他	725,748	846,015
貸倒引当金	△14,710	△14,950
流動資産合計	29,781,643	30,845,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,992,435	10,041,882
減価償却累計額	△5,011,270	△5,236,669
建物及び構築物（純額）	4,981,166	4,805,212
機械装置及び運搬具	19,472,839	19,963,712
減価償却累計額	△13,304,212	△13,887,746
機械装置及び運搬具（純額）	6,168,628	6,075,965
土地	3,512,490	3,518,431
建設仮勘定	1,538,830	1,235,341
その他	3,926,021	3,870,699
減価償却累計額	△3,382,867	△3,316,560
その他（純額）	543,154	554,139
有形固定資産合計	16,744,268	16,189,089
無形固定資産		
のれん	716,276	571,183
その他	410,114	447,029
無形固定資産合計	1,126,390	1,018,213
投資その他の資産		
固定資産合計	19,787,837	19,178,809
資産合計	49,569,479	50,023,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,639,202	3,263,972
1年内返済予定の長期借入金	444,684	469,884
未払法人税等	896,412	604,203
賞与引当金	436,216	476,113
役員賞与引当金	9,500	4,750
設備関係支払手形	452,738	200,700
その他	1,726,570	2,213,776
流動負債合計	7,605,323	7,233,398
固定負債		
長期借入金	1,159,494	956,591
繰延税金負債	175,277	154,749
環境対策引当金	26,256	26,256
その他	587,271	495,145
固定負債合計	1,948,298	1,632,742
負債合計	9,553,621	8,866,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,946,793	11,946,793
利益剰余金	19,372,451	19,918,346
自己株式	△46,551	△46,761
株主資本合計	39,919,414	40,465,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,107	95,455
為替換算調整勘定	45,405	594,253
その他の包括利益累計額合計	93,512	689,708
新株予約権	1,775	1,775
少數株主持分	1,158	1,256
純資産合計	40,015,859	41,157,837
負債純資産合計	49,569,479	50,023,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	15,346,594	15,821,000
売上原価	10,127,732	10,728,722
売上総利益	5,218,862	5,092,278
販売費及び一般管理費	3,904,664	3,821,576
営業利益	1,314,198	1,270,702
営業外収益		
受取利息	24,007	20,907
受取賃貸料	56,924	50,911
為替差益	—	172,439
その他	46,512	28,162
営業外収益合計	127,443	272,419
営業外費用		
支払利息	4,119	7,479
為替差損	5,461	—
投資不動産賃貸費用	28,189	18,647
その他	9,090	8,942
営業外費用合計	46,859	35,068
経常利益	1,394,782	1,508,053
特別利益		
固定資産売却益	298	1,406
投資有価証券売却益	6,920	21,498
受取補償金	64,844	—
補助金収入	—	755,000
特別利益合計	72,062	777,905
特別損失		
固定資産除売却損	22,202	5,119
固定資産圧縮損	—	738,327
減損損失	12,481	192,134
環境対策引当金繰入額	26,256	—
その他	—	36,589
特別損失合計	60,939	972,170
税金等調整前四半期純利益	1,405,905	1,313,788
法人税、住民税及び事業税	584,813	559,741
法人税等調整額	△259,872	△1,898
法人税等合計	324,941	557,843
少数株主損益調整前四半期純利益	1,080,964	755,944
少数株主利益	131	98
四半期純利益	1,080,832	755,847

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,080,964	755,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,694	47,348
為替換算調整勘定	79,431	548,848
その他の包括利益合計	104,125	596,196
四半期包括利益	1,185,089	1,352,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,184,974	1,352,043
少数株主に係る四半期包括利益	114	98

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,405,905	1,313,788
減価償却費	1,102,145	1,054,068
減損損失	12,481	192,134
のれん償却額	145,093	145,093
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△441	△815
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△876,543	—
環境対策引当金の増減額（△は減少）	26,256	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,920	△21,498
固定資産除売却損益（△は益）	21,904	3,713
固定資産圧縮損	—	738,327
受取利息及び受取配当金	△25,773	△23,062
為替差損益（△は益）	△10,929	△153,272
売上債権の増減額（△は増加）	1,208,235	1,103,346
たな卸資産の増減額（△は増加）	△673,441	△831,381
仕入債務の増減額（△は減少）	△519,976	△404,829
その他	305,058	250,245
小計	2,113,054	3,365,856
利息及び配当金の受取額	23,500	23,152
利息の支払額	△3,164	△8,057
法人税等の支払額	△530,009	△956,776
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,603,381	2,424,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△172,273	△293,611
定期預金の払戻による収入	—	663,999
有形固定資産の取得による支出	△773,000	△1,263,952
有形固定資産の売却による収入	173,472	68,572
投資有価証券の取得による支出	—	△2,026
投資有価証券の売却による収入	26,972	62,002
無形固定資産の取得による支出	△3,385	△39,055
その他	△7,268	△48,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△755,482	△852,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	504,742	—
長期借入金の返済による支出	△168,342	△209,742
自己株式の取得による支出	△342	△210
自己株式の売却による収入	79,234	—
配当金の支払額	△184,625	△209,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	230,667	△419,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	69,415	129,265
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,147,981	1,280,973
現金及び現金同等物の期首残高	10,580,205	12,507,198
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,728,186	13,788,171

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,344,042	5,002,553	15,346,594	—	15,346,594
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,384	10,269	15,653	△15,653	—
計	10,349,426	5,012,822	15,362,248	△15,653	15,346,594
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,955,485	△196,201	1,759,284	△445,086	1,314,198

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△445,086千円には、セグメント間取引消去24,430千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△469,516千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,125,223	4,695,777	15,821,000	—	15,821,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	957	957	△957	—
計	11,125,223	4,696,734	15,821,957	△957	15,821,000
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,997,183	△236,475	1,760,708	△490,007	1,270,702

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△490,007千円には、セグメント間取引消去12,298千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△502,305千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、今後利用計画のない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として、特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、192,134千円であります。